

現代の政党と選挙Ⅰ

科目ナンバリング POL-305

選択 2単位

川人 貞史

1. 授業の概要(ねらい)

現代民主政治は、選挙政治、政党政治、議会政治という3つの側面から捉えることができます。現代の大規模民主政治システムにおいて有権者が直接選出する代表による間接民主政治を可能にするのが選挙制度であり、そこにおいて候補者を有権者の代表となる公職に当選させることをめざす組織が政党です。政党は代表の組織として有権者に代わって政権を担当し、政策を実施することをめざします。政党は選挙において政権を担当したときに実施すべき政策公約やマニフェストを掲げて有権者の投票を獲得しようとし、多数党となって政権を担当することをめざします。現代の政党と選挙Ⅰでは、政党政治と選挙政治、政党の目的と形成、政党の組織、議会と政党、政党システム、選挙制度などについて概説します。

2. 授業の到達目標

- ①自ら、政治学の概念を理解し、概念を使って政治過程について、理解し、思考することができるようになること。
- ②現実の政治現象を政治学的に理解することができるようになること。

3. 成績評価の方法および基準

授業の各回における出席および随時実施するミニ課題の回答、LMSにアップされた授業スライドの既読マーク(あわせて50%)、授業内試験(50%)にもとづいて評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

川人貞史ほか 『新版 現代の政党と選挙』 有斐閣、2011年

このテキストは、現代の政党と選挙Ⅰおよび現代の政党と選挙Ⅱで用います。

その他の参考書については、適宜、講義で紹介します。

5. 準備学修の内容

選挙権を行使する機会がある場合には、必ず行使しましょう。自分の住んでいるところや近くで選挙がある時や政治家が活動している時には注意して観察しましょう。

- ①講義前には該当範囲を読んで予習することが好ましいです。
- ②講義ではテキストを参照することが多いので、必ず持ってきてください。
- ③講義後には、とったノートを読み返し、自分のまわりの政治現象について政治学的な考え方を応用してみましょう。

6. その他履修上の注意事項

秋学期の現代の政党と選挙Ⅱも履修してください。

自分で自ら考える習慣をつけるようにして、自分が日頃ニュースやネットなどで触れる政治について疑問を持つようにしてください。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 現代民主政治の政治過程 |
| 【第3回】 | 政党の機能・定義・構造 |
| 【第4回】 | 政党形成の目的 |
| 【第5回】 | 政党形成の条件 |
| 【第6回】 | 政党組織の変化 |
| 【第7回】 | 政党組織の内部過程 |
| 【第8回】 | 議会政党の役割 |
| 【第9回】 | 議会政党の組織と活動 |
| 【第10回】 | 政党システム |
| 【第11回】 | 政党システムの形成要因 |
| 【第12回】 | 選挙制度1 |
| 【第13回】 | 選挙制度2 |
| 【第14回】 | 選挙制度と政党システム |
| 【第15回】 | まとめと授業内試験 |